

28	52	小型冷蔵庫の温度変化調査	諏訪市	上原 さん	10/1~10/7、空室運転、自気温度計による調査	中心温度の変動は2.0℃、中心からの変動は最大上に1.3℃下に1.0℃したがって合計 上に3.3℃、 下は0.0℃概ね0.0℃以下にしたいと目標は0.0℃にしたいが中	
29	52	蒸気土壌消毒に対応する施肥体系の確率 一肥料の種類と肥効特性	岡谷市	武井 さん 施肥協	消毒後、口形1号、IBS1、ていかく、 CDU大粒単体、特S222、NF(ロング)360 NF100、成分60、30kg/10a基肥施肥	生育揃い良く、切花数の多いもの、NF(ロング)360・60kg、IBS1・30kg、60kg、NF100・60kg、ついでNF360・ 30kg、CDU大粒単体60kgであった。土壌ECは固形1号、IBS1、特S222では高くなる。	
30		一土壌中の肥料濃度と水分含量が 生育に及ぼす影響	岡谷市	今井 さん 施肥協	固形1号、IBS1を基肥で60、30kg/ 10a 水準を消毒後施肥	水分水準は立枯発生により不能。 肥料濃度が高いと、側枝発生節位が高くなり、2番芽数が減少し、生長量(芽数×草丈)も劣る、枯れ上 り 葉枚数も増加、花首の太さも劣る。(EC0.4が良、0.5~1.0花首のみ優れる、2ヶ月間のEC、対象0.4、60	
31		一蒸気消毒の方法と施肥時期、施 肥量の検討	下諏訪町	増沢 さん 施肥協	吹きこみ消毒前、スパイク消毒前・ 後施肥 口形1号、IBS1、NF(ロング) 360、ていかく・基肥60kg、30kg/10 aを組み合わせ。	完全消毒(スパイク)で後施肥が生育促進し、収量増加する。但し、枝枯れ対策等必要。吹き込み前施 肥、 完全消毒前施肥の差は少ない。消毒前施肥では、ていかく、個形1号、後施肥ではていかく、IB、NFの効果 が高い。※ECが高すぎたので ていかくが良か?	
32		一ちっその供給形態と切花品質	諏訪市	上原 さん 施肥協	有機全量、有機1/2+IBS1 1/2、有 機1/2+固形1号1/2、IBS1のみ、固 形1号のみ	有機全量に比し、IBS1全量、有機1/2+IBS1 1/2は花持ち0.5~1.0日劣る。化学肥料のみでなく有機 を考慮する必要がある。	
33	52	蒸気土壌消毒における方法別地 温調査	下諏訪町 岡谷市	増沢 さん 武井 さん	冬期、キャンバスハウス、ホジソン パイプ、スパイク法における、温度上 昇、保持調査、キャンバスハウス法 では、床面の形、遠近による温度差を 調査。サーミスタ利用	殺菌できる65℃1hの保持に、キャンバスハウス表層5cmの殺菌には約9446kcal/m <sup>2</sup> 、キャンバスホー ス 表層10cmの殺菌には約11335kcal/m <sup>2</sup> 、スパイクで表層から20cmの殺菌には約15403kcal/m <sup>2</sup> を必要とする。 キャンバスハウスでは、床面は平らが良い、吸込位置から遠い程、昇温差ができるので蒸気誘導が必要。 消毒の所要時間は、ホジソンを100とするとキャンバス5cmで71%、10cmで80%、スパイク127% である。	
34	52	枝枯れに対するポリキャプタン 水和剤の効果	岡谷市	武井 さん	ポリキャプタン、オーソサイド、ベ ンレート、無処理の比較	散布時期遅れで効果測定不可。ポリキャプタンはスケニア花卉に白いシミを作り開花期使用は不適	
35	52	ハダニ類に対するダブル乳剤の 効果	諏訪市	上原 さん	ダブル乳剤、プリクトラン(慣行) 無処理の比較	ダブル乳剤は、プリクトランとほぼ同等の殺成幼虫、殺卵効果がある。しかし殺卵効果はやや劣る。	花卉への葉害未 検討
36	52 ~ 53	緩効性肥料主体施肥体系別、蒸 気消毒方法別肥効	岡谷市	武井 さん (大平→湯田坂)	慣行(魚粕)、IBS1、NF(ロング)270 NF180で元肥40kg/10a 内外主体体 系、ふき込前施肥、ホジソン後施肥。	切花品質(茎径、切花重、葉先枯少等)は施肥体系では NF、消毒方法ではホジソンが優れる。	収量調査 未
37	52 ~ 53	立枯病(フザリウム)に対する土 壌消毒の効果	岡谷市	今井 さん (大平→湯田坂)	NCS 100kg/10a、臭化メチル25、37、 66、162-3で土洗200 (同)、蒸気ホジソン、ふきこみ2h、1h	臭化メチル62.5kg/10a、蒸気ホジソンは効果が高い。但し臭化メチル62.5kgは8月上旬、葉害少発 生。蒸気の生育優れる。	
38	52 ~ 53	高温期における大型ガラス温室 の温度分布調査	南箕輪村	清花園(加藤さん) 信大 SP (湯田坂→大平)	温室内垂直分布、地下5cm、地土65c m、150cm、460cm、11ヶ所、水平分布9ヶ 所、室外温湿度、日照生育状況。サー ミスタ2台で調査。	室温は13-14hに最高になり、日没から日の出まで3hに1℃づつ低下する。地温は16hに最高になり、 朝6時に最低になる。 垂直分布では、9-10、17-18hと日平均は65cmが最高温、13-14hは高所程高くなる。150cm以下の気 温 低下策が必要。 南北横高さ65cmは南北の位置、中央では西側が高温になる	
39	53	越年作型に関する調査	宮田村 南箕輪村	小田切 さん 清花園(加藤さん)	3月定植2回摘芯5℃越年2年切栽培 5月定植1回摘芯8℃越年1、5年栽培 の経済性調査	2年切収量指数2年目154%/3月植え普通栽培、燃料1343円/3.3m <sup>2</sup> 、2.1円/本、収穫ピーク6~9月。 1.5年栽培収量指数 169%/同前、燃料2500円/3.3m <sup>2</sup> 、3.35円/本。 収穫ピーク5~6月、経営への導入可能。	
40	53	栽培口場の土層別水分調査	南箕輪村	清花園(加藤さん) 西部開発	テンションメーターで5cm、15cmの 水分、1日を6h毎の水分を気温と 合わせ調査	15cmの水分が5cmより通常PFで0.1~0.2低く経過するが気温が低いと逆転する。PF1.5~2 (1.2~2.2)の範囲内で管理している。 日変化は朝高く(湿り)、夕方低くなる(乾く)傾向を示す。	